

平成28年度

舟着茶話会まとめ

舟着地域にお住まいの45名の方にご出席いただき、7グループに分かれて『舟着地域の明るい未来を目指して!』というテーマで話し合いを行いました。

地域づくりは、一人でできること、仲間と一緒にできること、地域一体となることができること、行政と一緒にできること…様々です。

「今、困っていないから大丈夫」ではなく、自分のため、子どもや孫世代のためにも出来ることから少しずつ取り組んでいくことが必要です。

◆若者が地域に来るため、高齢者の不安解消のために、市で道路整備(拡幅)や交通手段を改善してくれれば、あとのことは地域が全力でPRや活性化のために努力する。

～ 病院や買い物の交通手段を整備しよう!～

- ◆現在のSバスを小型化し、自宅付近(奥地)まで巡回できるようにする。
- ◆高齢者の送迎ができる仕組みを創る。
 - ・お助け隊(ボランティア)を結成し、地域で外出支援を行う。
 - ◆移動販売車に区内巡回をお願いする。

- ◆今後も駐在所を存続させる。
- ◆防犯カメラを設置する。

◆近所の方の見守り、声掛けを積極的に行う。

～ 気軽に集える場を作ろう!～

- ◆空き家や集会所を活用して交流が図れる場を作る。
 - ・地域活動交付金を活用して会場を整備する。
 - ・地域で世話係を求め、送迎等できることを行う。
 - ・交流の場へ一人でも行ける雰囲気を作る。

～ きれいな地域を作ろう!～

- ◆地域資源が守り続けられるよう、保安全管理を行う。
- ◆耕作放棄地へ計画的に花木などの植栽をする。
- ◆自然の美しさを若者や他地域の人へPRする。
 - ◆住民全員がゴミを拾う習慣を心がける。
 - ◆ゴミを捨てられない環境を作る。



～ 外で遊べる場を作ろう!～

- ◆小学校以外で遊べる場を整備する。
 - ・地域活動交付金で芝生を購入し、地元が管理する芝生広場を整備する。
 - ・地域活動交付金で材料を購入し、地域の職人をお願いして遊具を整備する。
 - ◆子ども達が楽しめるイベントを開催する。

絆

茶話会では、7つのグループに分かれて舟着地域の未来について話し合いました。全てのグループから出た意見は…

～ 多世代交流の場を作ろう!～

- ◆地域の結びつきを大切に“あいさつ運動”を行う。
- ◆同じ趣味を持つ人が情報交換できる場を作る。
- ◆会議等の後には必ず飲み会や食事会を開催する。
- ◆みんなが参加できるイベントを開催し、仲間づくりを行う。
- ◆自然を活かした舟着独自の魅力あるイベントを開催する。
 - ◆舟小運動会と合同で地域イベントを行う。
 - ◆舟小共育の日に地域内の協力体制を作る。

働き盛り世代

高齢者

子ども

～ 若者が多く住む地域を作ろう!～

- ◆舟コン(出会いの場提供イベント)を幅広い年代を対象にして継続開催する。
- ◆移住しやすいよう、空き家入居募集や新築しやすい環境を作る。
- ◆「こんなところに住んでほしくない」という住民意識の変化を行う。
 - ◆若者が元気で生き生きと生活できるよう、地域で検討する。
 - ◆若者が帰ってきたくなるよう、“お役”を減らす。

- ◆危険箇所マップを作る。

～ 災害に強い地域を作ろう!～

- ◆消防団員の確保に努める。
 - ・若者や親世代、地域住民に理解を求める。
 - ・区役員等にも入団の勧誘に協力してもらう。
 - ◆地域で防災を取り入れたイベントを開催する。
- ◆有事の際に活用する世帯員名簿を作成する。
 - ・避難時に補助が必要な人、取り残された人等を把握するために名簿作成の理解を求める。
 - ◆避難できる公民館等の耐震化を図る。

- ◆舟着小学校を地域で整備する。
 - ・草刈りや修理等をボランティアで行う組織を設立する。

- ◆下校時の暗い箇所へ地域安全灯を設置する。
- ◆バス停を安全に待合のできる広さを確保する。

